

受験番号			
------	--	--	--

令和7年度 鹿児島県職員採用試験（大学卒業程度）
「先行実施枠」第1次試験

専門試験

[2 ページ]
[解答時間 1 時間30分]

試験区分	農 業
------	-----

※ 全問解答すること。

※ 答案用紙は設問ごとに別にすること。

- 1 スマート農業は、本県農業が抱える労働力不足や生産性向上等の課題を解決する有効な手段の一つであり、農業の現場では、環境制御装置やドローン、自動操舵トラクターなどのスマート農業の導入が進んでいます。
そこで、スマート農業の具体例を一つ挙げ、その導入によるメリット及びデメリットについて、それぞれ述べなさい。
- 2 近年、気候変動による自然災害の増加や農業者の減少など、私たちの食料生産に影響を与えるさまざまな問題が発生しています。これらの問題に対処し、持続可能な農業と食料生産を実現するため、国は、令和3年5月に「みどりの食料システム戦略」を策定しました。
本戦略の実現に向け、本県でも、有機農業の推進や化学肥料・化学農薬の使用量の低減など、環境との調和に配慮した農業生産活動の取組を推進しているところです。
そこで、「有機農業の推進」又は「化学肥料・化学農薬の使用量の低減」のうちから一つ選び、その具体的な取組について述べなさい。
- 3 本県では、南北に広がる県土や温暖な気候、広大な畑地などの特性を生かして、畜産、園芸を中心に多様な生産活動が行われていますが、近年、農業・農村を取り巻く環境が大きく変化しています。
農業の「稼ぐ力」の向上を図るために、本県の気候条件に適し、今後、生産拡大を推進すべき作物（複数可、ただし畜産を除く。）とその理由について、あなたの考えを述べなさい。

4 本県をはじめ，中山間地域は，平地に比べて，傾斜地などの条件不利性や過疎・高齢化による担い手不足はもとより，イノシシやシカなどの野生鳥獣による農作物被害の増加など厳しい状況にあります。

そこで，野生鳥獣による農作物の被害防止対策について，あなたの考えを述べなさい。